

2021年度 聖心幼稚園「6つのおすすめポイント」

聖心幼稚園は「しっかり遊び、じっくり学ぶ」ことを大切にします！

1. 月曜日は「遊ぼう Day！」→しっかりと楽しく遊べる日を設定しました。

幼児は友達との遊びの中で、いろいろなことを学び、日々成長しています。集団生活をする園児は遊びを通して人との関わり方を学んでいきます。日常的にトラブルも起こりがちですが、「喧嘩をしても仲直りができる」という体験の積み重ねが、思いやりの芽を育みます。

また、自分で遊びを工夫し、ねばり強く取り組もうとする姿勢から、自分で考えて行動する主体性の芽も育ちます。

2. 特別指導で可能性を引き出し、じっくりと「学びの基礎」を身につけます。

特別指導「英語（英会話）、音楽、書道、絵画、造形、体操」の学習では、専門の指導者による楽しい適切な指導により、子どもたちは毎日、生き生きと活動しています。継続は力なりと言いますが、興味を引き出すいろいろな学習を通して、子どもたちは学びの基礎を身につけ、可能性を伸ばしていきます。

3. 全クラスが「少人数指導」で、しかも「複数担任制」です。

聖心幼稚園では、全クラスで園児が20名程度の少人数指導を実施しています。しかも、主担任と副担任の二人の目で子どもたちを見守ります。特別指導の「英語」と「書道」については、さらに2グループに分けて、すべての園児が個別に指導を受けたり、しっかりと活動したりできるようにしています。複数担任制で子どもたちに目が行き届き、安心して園生活が送れる教育環境を提供しています。

4. 絵本の読み聞かせも大切にしています。

昼食後や降園バス待ちの時間などに、絵本の読み聞かせを行っています。先生の読み聞かせで、子どもたちは目をキラキラさせながら絵本の世界に入り込んでいます。この絵本の読み聞かせは、子どもたちの豊かな感性を育て、創造性を広げています。

5. 年間を通して「歯みがき指導」を継続しています。

「食べたら磨く」の歯みがき習慣は、子どもたちへの大切なプレゼントです。聖心幼稚園では、昼食をとり始める4月後半から3月まで年間を通して歯みがき指導を進めています。まずは自分で歯をみがき、最後に先生に仕上げみがきをしてもらいます。（新型コロナウイルス対策として、先生はマスクとフェイスシールドを使用します。）

6. 保護者負担月額がこれまでの3分の1になりました。

国の幼児教育無償化事業が導入され、保護者の保育料等の負担が軽減されました。別紙「幼児教育無償化実施のお知らせ」には、幼児教育無償化が実施された後の「聖心幼稚園での実質保護者負担月額」を紹介していますのでご確認ください。

★聖心幼稚園が「いい感じの幼稚園だな」と思われたら、ぜひ見学にお越しください。

子どもたちの実際の様子をご覧ください。また、詳しく説明し、質問にもお答えします。（事前予約：聖心幼稚園 0744 (27) 0392）